



平成27年度文化庁日本語教育研究協議会〔仙台〕開催

日時：平成27年11月7日（土）10：30～16：45
受付：ベルエア会館 4Fロビー

<プログラム>

- 10：30～11：30 文化庁日本語教育施策説明
文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における審議状況の説明
- 11：30～12：00 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 実践事例報告
●磐田国際交流協会 鈴木 ゆみさん
多様な連携の創出による日本語教育体制整備事業
●特定非営利活動法人日本ボリビア人協会 土井 佳彦さん
「生活者としての外国人」のための日本語教育通信講座モデル事業
～スペイン語版～
- 12：00～13：00 休憩
※12:30～13:30「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 申請説明会
- 13：00～14：00「生活者としての外国人」のための日本語教育ポスターセッション
※別紙参照（7団体）
- 14：10～16：10「生活者としての外国人」のための日本語教育

テーマ別実践報告会

●第1分科会

「生活者としての外国人」のための日本語教材あれこれ

- ①公益財団法人兵庫県国際交流協会
②NPO 法人日本ボリビア人協会



ヤン・ジョンヨンさん

●第2分科会

日本語学習ポートフォリオと日本語能力評価の実践

- ①磐田国際交流協会
②社会福祉法人さぼうとにじゅういち



北村 祐人さん

●第3分科会

子育て・親子のための日本語教育の実践

- ①地球っ子クラブ2000
②NPO 法人可児市国際交流協会



石井恵理子さん

16：15～16：45 分科会の報告会・閉会

※参加費は無料。どなたでも参加できます。**分科会への参加は申し込みが必要です。**
(申込用紙は「日本語教育研究協議会」にて検索してダウンロードしてください。)

申込み・問合せ：文化庁文化部国語課 TEL：03-5253-4111(内線 2840)

E-Mail：nihongo@bunka.go.jp

文化庁HP：「日本語教育研究協議会」で検索を！（現在も申込み受付中！！）

●日本語教育研究協議会（仙台）：事例発表ポスターセッションについて

事例発表ポスターセッションでは、文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の委託先をはじめ、地域における日本語教育の体制整備に取り組んでいる7団体の事業担当者から、日本語教育の取組を発表いただきます。

当日配布のパンフレットにある各団体の紹介や事業実施概要をお読みになり、興味のある団体のブースを回って、報告をお聞きください。



各ブースにある作成教材や資料などを実際に手に取って御覧いただいたり、担当者に直接質問したり、意見交換をしたりすることができます。各地域の実情に応じた多様な実践の報告から、取組の成果や課題を共有いただくとともに、地域における日本語教室の在り方を一緒に考える機会としていただければ幸いです。

番号	都道府県	団体名	事業名
1	栃木県	株式会社 きぼう国際外語学院	「やさしい日本語」の普及とやさしい日本語での日本語教育体制整備事業
2	埼玉県	地球っ子クラブ2000	多文化ハッピープログラム『地域社会とつながる日本語教室～かかわることは かわること～』
3	東京都	社会福祉法人 さぼうとにじゅういち	外国人住民・日本人住民 共育ち日本語教室展開事業～「日々の暮らしを豊かにしよう！」を合言葉に～
4	岐阜県	特定非営利活動法人 可児市国際交流協会	可児市多文化人材育成推進事業
5	愛知県	国立大学法人 名古屋大学	地域全体で取り組む日本語教室を核とした多文化共生社会づくり
6	三重県	特定非営利活動法人 日本ポリビア人協会	「生活者としての外国人」のための日本語教育通信講座モデル事業～スペイン語版～
7	兵庫県	公益財団法人 兵庫県国際交流協会	地域日本語教育推進事業 (公益財団法人兵庫県国際交流協会自主事業)